



心晴れ晴れ

晴田小学校だより 第23号

令和7年11月21日

文責 校長 高山 健

【学校教育目標】 心晴れ晴れ たくましく 学び伸びゆく 晴田つ子の育成

☆「みんなでゴール」「なかよしすごろくをしよう」～公開授業～☆



11月18日(火)は、1年生の 学級、2年生の 学級で公開授業を行いました。佐賀市、小城市、多久市などから約30名の参加者があり、それぞれの授業を参観していただいた後、授業の内容や方法、具体的な手立て等についての研究協議を行いました。

子どもたちは、動きのある活動を存分に楽しんでいました。そして、自然に拍手をしたり、労いや感謝の言葉を掛け合ったりする雰囲気が見られるようになっていきました。その様子を見た参観者からは、『周りを見て適切に行動したり、進んで気持ちを伝えたりすることができる』『ルールを守って活動に参加し、友達と楽しさを共有しながら自分の気持ちを調整したり、相手に配慮してコミュニケーションを行ったりすることができる』といったねらいに迫る授業展開に多くの称賛の言葉が贈られました。

学んだことを確かなものにするためには、繰り返すことや振り返ることが重要です。そんなプロセスを経て、ますます成長していく子どもたち、職員の姿が楽しみです。

☆ 相手の気持ちを考えたコミュニケーション ～情報モラル～ ☆

Let's 家族会議!!

情報化社会を生きる子ども達が、加害者や被害者にならないよう 子どもの未来を守るために安全なネットの利用について 家族で話し合いルールを作りましょう。

★ルール作りのポイント★

- ①使用場所・利用時間について
- ②LINE・SNSに普く内容について
- ③アカウントの登録やアプリのダウンロードについて
- ④定期的に保護者の確認について
- ⑤面と向かって話す

★安全な利用のために保護者ができること★

- ①フィルタリングの設定
- ②定期的にアカウントの確認
- ③「利用規約の削除」（個人やアプリのダウンロード制限）などが設定できる
- ④画面ロックなどのハックへの警戒は保護者が行う
- ⑤定期的に利用状況の確認と、年齢に応じた設定の見直し

提出用紙（保護者のスマキタケブリット）、おもい出箱、ゲーム冊子 合む保護者対策を怠らずに行いましょう。

人を大切に ものを大切に そして時間を大切に

家庭みんなで話し合い、「わが家のスマホルール」を作成し、見えるところに貼り付けて下さい

小城市青少年育成市民会議 小城市生涯学習課内 0952-72-1616

相手の気持ちを考え、コミュニケーションを取ろう

友達とのやり取りで

23:41 21:53 国語の宿題なんだっけ？ 21:53 まじめか！笑 22:40 この人、芸能人の●●だよね？ 知やねばで見かけたんだけど！

2 はじめ。自分はふざけているつもりでも、友達は嫌な気持ちになっているかもしれないよ。言葉やスタンプの使い方には気を付けよう。

3 はじめ。勝手に他人を撮影したり、その写真を公表したりすると、肖像権という権利を侵害することになるよ。

4 はじめ。夜遅い時間にメッセージを送ると、相手は寝ていることもあります。何時までなら連絡してもいいか考えてみよう。

SNS は私たちの生活を豊かにする一方で、様々な危険性も伴います。利用する際は、リスクを理解し、適切な対策を講じることが重要です。情報リテラシーを高め、怪しいと感じた場合は専門機関に相談するなど、慎重に行動することが求められます。しかしながら、SNS 等に係る加害、被害の報道は後を絶ちません。

将来を担う宝である子どもたちには、加害者にも被害者にもなってほしくないという願いは誰もが同じはずです。小城市青少年育成市民会議では、『人を大切に ものを大切に そして時間を大切』をキャッチフレーズに、わが家のスマホルール作成を呼びかけています。ご家庭のルールはいかがでしょうか。

上右図は文科省の情報モラル学習サイトより引用したものですが、お子様のやりとりに同じような状況は見られないでしょうか。②③④につきましては、子どもたちに正しく理解させる必要がありますので、学校では発達の段階に応じた指導を積み重ねていきます。ご家庭でも子どもたちの見守りと必要に応じた指導をお願いいたします。